



「8・6平和のつどい」開催される！その 8

テーマ **「あれから80年 現在、そしてこれから…～いま私たちにできることは～」**

引野中コーラス部として出演した中学生からのメッセージです。中学生もこのような思いを持ち、この「8・6平和のつどい」に参加しています。是非、お読みください。

○平和のことについて改めて考えさせられました。朗読劇や読み聞かせを見て、日本は戦争に関わっていると考えさせられました。そして、最後の「ヒロシマの有る国で」をみんなで一体となって歌えたのが良かったです。これからも平和について考えて、一日一日を過ごしていきたいです。また、戦争のことを伝える人が減ってきているから、自分が進んでいろいろな人に伝えていきたいし、他の人に自分が知らないことを教えてもらいたいです。今日のことをしっかりと心に入れておきたいです。今年も参加できて良かったです。ありがとうございました。(引野中合唱部、中学生からのメッセージ)

中学生のこの感想を読んで、どのようにお感じになりましたか？

戦後生まれが9割に迫り、日本に住むほとんどの人が「戦争を知らない世代」となっている今、次の世代にどうやって戦争体験を継承していくのか、大きな課題です。ほとんどの家庭に戦争体験者がいなくなった今、家庭での平和学習は難しくなっています。ますます、学校教育での平和学習の役割が大きくなっているのではないのでしょうか。この中学生のような**反戦・平和の思いをしっかりと持った子どもたちを育てていくため**にも、充実した平和学習のとりくみをみんなで考えていきましょう。この「8・6平和のつどい」には、平和学習のヒントがたくさんつまっています。今まで平和のつどいに参加されたことのない方で、**平和学習で悩まれている方は、ぜひご参加ください。**



先日、「8・6平和のつどい」総括会を行いました。全体としては、350名を超える参加者でしたが、**「組合員や教職員の参加者が少なすぎる！」**ということが大きな課題として議題に上がりました。「教研集会」と「8・6平和のつどい」は、教育委員会が創れない、**組合の誇りうる「活動」**ではないでしょうか！私たちの先輩たちが創り続けてきたこの「平和のつどい」をもう一度皆さんの心の中に誇りをもって内面化してほしいのです。

—昨年から「8・6平和のつどい」も教研同様、研修履歴に記入できるようになりました。皆さんの心にある**「反戦・平和」の思いは行動に移してこそ「輝く」**のです！平和憲法が危機にある今こそ、全組合員で「8・6」を若者と一緒に創っていきましょう。ただ、参加してくれるだけでいいのです。来年は、8月6日ではなく、**8月9日**に「ウェルとばた大ホール」でお会いできることを楽しみにしています！

2期教研(第2回教職員セミナー)の案内

「ねえ、聞いてっちゃ～本音でぶつかる子どもたち～」

講師 徳力南児童館児童厚生委員 山下 里美さん

日時 2025年12月6日(土)13:30～15:30

会場 徳力地域交流センター

わからないこと・困ったことがあったら…

何でも気軽にお問い合わせください！



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1

E-mail: jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

北九州教育会館 TEL (093) 953-0381

